

自分たちのまちは自分たちでつくろう

ふしおだい

発行：ほそごう地域(伏尾台)コミュニティ推進協議会 池田市伏尾台3丁目4-1-114 / 平成29年10月

コミュニティ

日本初・池田発
地域分権
ふしおだい
コミュニティ誌

Vol.17

みんなで育てる街、伏尾台。

平成29年度も上半期を過ぎ、紅葉の季節を迎えました。
住民参加による伏尾台のいろいろな出来事をふり返りながら、
下半期の地域交流や街づくりの事業計画をご紹介します。



恒例のイベントとして定着してきました「山びこフェスタ」は3回開催。本格的な音楽や楽しいおしゃべりと歌で、コミプラは大いに盛り上がりました。



「子育てしやすいまち・伏尾台」の拠点でもあるコミプラ内の子育て支援ルームは、いつも子どもたちとママの笑顔がいっぱいです。

今号の表紙

夏の風物詩である「第43回伏尾台夏祭り」は、今年もさまざまな工夫で幅広い世代の方々に楽しんでいただきました。

たくさんのご参加、ありがとうございました。

「コミュニティ推進協議会」が支援しました
さまざまな活動のご報告です。
地域の活性化に対する皆さまの熱い想いに、心から感謝いたします。



① 子育て支援活動

① コミプラ内の子育て支援ルームは、子どもたちの遊び場でもあり、お母さん同士の交流の場としても活用されています。（※未就園児が対象ですが、利用日時やイベント告知などはコミプラ内の掲示をご覧ください。）② 子ども神輿の巡行から、特設ステージでの演奏やパフォーマンス、よさこいダンス、太鼓&盆踊りまで楽しいコミュニケーションが繰り広げられました。また送迎バスの運行、テーブル席の設置、ちようちん募金などの新しい取り組みにもたくさんのご利用とご協力をいただきました。③ 秋晴れの気持ちいい半日を、幼児から年配の方まで一緒に楽しみました。④ 第18回<5月13日>:ジブシージャズ（5人編成）/第19回<7月22日>:台湾出身のインタレストリング・カルテット/第20回<9月16日>:リピート山中の漫談と歌謡ショー。会場のコミプラは、シニア層を中心にいつも満席でした。⑤ 旧伏尾台小学校にてキャンプを実施。5日の夜はグラウンドにて恒例の「星座観望会」も開催。五月山児童文化センター西川解説員の楽しくわかりやすい説明で、たくさんのお子様たちが夏空観測を楽しみました。⑥ 子どもたちの見守りを中心に、まちの安全を守ってくれている安全パトロール隊。日々巡回活動をしていてボランティアスタッフに感謝です。



② 伏尾台夏祭り
8月26日（土）に開催



③ 伏尾台大運動会
10月8日（日）に開催



④ 山びこフェスタ
3回開催！



⑤ 防災キャンプ
8月5日（土）～6日（日）



⑥ 青パト巡回活動

【下半期の主なイベント案内】

下半期も住民参加によるお楽しみと、快適な暮らしのためのイベントが盛りだくさんです。詳細は、掲示板やHPなどの案内でご確認ください。

※日程などが変更になる場合があります。

- ◎ 地域と学校を結ぶ文化祭（11/4）：ほそごう学園/地域と学校を結ぶ文化祭実行委員会
- ◎ 伏尾台総合防災訓練（11/5）：ほそごう学園体育館/伏尾台防災防犯委員会
- ◎ 特色ある公園創り座談会（11/12）：第1コミセン会議室/コミュニティ推進協議会
- ◎ イチョウ落葉の清掃事業（11/16）：中央公園など/コミュニティ推進協議会
- ◎ 山びこ寄席（11/18）：コミプラ（※2～3月にも開催予定）/コミュニティ推進協議会
- ◎ フリーマーケット（11/18）：夢の広場/伏尾台地区福祉委員会
- ◎ 空家対策セミナー（12/2）：第1コミセン会議室/コミュニティ推進協議会
- ◎ 小児科医相談会（12/9）：第1コミセン会議室/コミュニティ推進協議会
- ◎ スマイルキッチン（11/11, 25、12/2, 9）：第1コミセン/ NPO 法人トイボックス

「コミュニティ推進協議会」の組織と活動についてお話しします。

平成19年に池田市でスタートした「地域分権制度」ですが、その目的は「自分たちのまちは自分たちでつくろう」というもの。地域住民が自発的に組織として話し合い地域のための事業提案をする、その組織が「コミュニティ推進協議会」です。年間500～700万円*を上限として「予算の提案権」がありますので、より良いまちづくりのためのご意見が必要です。住民の皆さまの多数のご参加をお待ちしています。（※制度の内容や各校区の取り組みは、池田市のホームページをご覧ください。）

◎平成29年度役員名簿

<会長> 田井恵美子 <副会長> 川野芳紀・竹之下恭子
<事務局長> 春山俊一 <会計> 内藤健一 <監事> 国重和雄・小椋正徳
<部会長> 野口修・竹之下伸治・石橋新司・佐藤由子・青木清男・谷口重久

平成29年度:予算提案事業について

平成29年3月の市議会にて、下記の事業内容が可決承認されました。
順次執行される予定ですので、広報誌などでご報告いたします。

◎実施事業【新規】以外は【継続】事業です。

事業内容	概要	予算
協議会拠点運営事業	協議会活動拠点の維持管理運営費	1,792,000円
コミュニティサロン設置事業	コミプラ内での交流場所の維持管理運営費	625,000円
まちの情報センター運営事業	コミプラ内での情報発信や証明書交付サービス機の維持管理運営費	625,000円
子育て支援環境整備事業	子育て支援ルームの維持管理運営費	725,000円
防犯カメラ維持管理事業	校区に設置した防犯カメラの維持管理費	286,000円
AED管理事業	本体1カ所（伏尾台センター）の更新費	297,000円
協議会事務事業	事務費および庶務経費	100,000円
安全パトロール実施事業	安全パトロールカーの維持運営費	400,000円
防犯防災啓発事業	防犯防災委員会への支援費	200,000円
地域コミュニティ紙等発行事業	年数回の制作費および配布費	300,000円
地域行事等活動促進事業	夏祭りおよび子供会イベントの支援費	300,000円
伏尾台地区活性化事業	山びこフェスタの開催費および文化祭の支援費	350,000円
ほそごう地域花いっぱい運動支援事業	細河地区共同での支援費	25,000円
市民レクリエーション大会事業	スポーツ振興会が開催する運動会の支援費	200,000円
伏尾台創生会議2020宣言広報事業【新規】	ライトアップされた新吉田橋の設備維持管理費	50,000円
伏尾台地区住民清掃事業【新規】	住民参加の清掃事業への支援費	50,000円
地域整備事業【積立】	平成30年以降の事業費積立	1,300,000円
	合計	7,625,000円

NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS • NEWS & TOPICS

「創生会議2020」の動き

夏祭りにおいて創生会議のテントブースを設置。住民の皆さまに3つの部会（広報部会・地域内交通部会・はぐの郷部会）の具体的な活動状況をポスターやパソコン画像にて紹介しました。HP「伏尾台で暮らす」の閲覧や投稿、各部会へも気軽に参加ください。



コミプラ内にて「コンビニ端末」稼働中！

マイナンバーカードが必要ですが、住民票や印鑑証明書などの各種証明書の発行が可能です。その他、コピーや写真印刷のサービスもOKです。どうぞご利用ください。



募 集

ボランティア・スタッフさん募集

青パト隊員さん

子どもたちの登下校の見守り、夜7時ごろの町内パトロールを基本に、1日2～3回の巡回安全パトロールをお願いしています。

1回1時間ほど2名体制ですので、ご夫婦やお友達など気心の知れたお二人での巡回でも結構ですので、どうぞご協力をお願いいたします。



コミプラスタッフさん

コミプラ内のフリーサロンで、1日2～3時間のお世話係さんも募集中です。シフト制ですので、ご都合の良い時間でのご協力をお願いいたします。

■ お問い合わせ・お申し込みは

伏尾台3丁目4-1-114 コミプラの常駐スタッフにお申し付けいただくか
ファックス (072-743-6384) にてご連絡ください。



「ご意見ポスト」「募金箱」のご案内

コミュニティ推進協議会へのご入会、ご意見、ボランティア・スタッフさんの参加などにつきましては、コミプラ内の「専用ポスト」または常駐スタッフにお申し付けください。

また、コミプラ内に募金箱を設置しています。コミプラでのイベント等活動に、ご支援ご協力をお願いいたします。



「コミプラ」はコミュニティ推進協議会の拠点であり、住民の集いの場。

伏尾台コミュニティプラザの略称「コミプラ」は、地域分権を推進するための拠点として平成27年度に開設され、4つの機能を備えた施設として活用されています。お気軽にお立ち寄りください。

①子育て支援ルーム

伏尾台の子育て支援サークルが定期的に使用。

②フリーサロン「山びこ」

休憩、学習、イベントなど世代を超えた住民交流の場。

③まちの情報センター

伏尾台の最新情報やボランティア活動の紹介・募集などを掲示。

④コミュニティ推進協議会の事務所

事務作業や各種会合に使用。管理者も常駐。



開館時間：平日午前10時～午後6時
※土日祝・年末年始は休館